

米沢市議会だより



大正2年、鳶作蔵氏が木地屋「つたや」を開業し、各種木地玩具の製作に取り組みました。

昭和に入り、ブリキやプラスチック製の玩具が出はじめ、一時は木地玩具が下火になったものの、昭和40年代前半に2代目鳶衛氏が、独楽やケン玉などの木地玩具を復活させました。

昭和52年には、全国こけしコンクールの木地玩具の部において、大臣賞を受賞するなど、今では、3代目の鳶文男氏により、木地玩具や独楽の生産量では日本一を誇り、品質ともに高い評価を得ております。



平成12年9月定例会

	ページ
◆9月定例会の総括	2
◆決算特別委員会の審査から	3
◆一般質問	4
◆常任委員会の審査から	9
◆予算特別委員会の審査から	10
◆請願・スポット・あとがき	12

愛知県東海市と姉妹都市を提携

—— 米沢市として6番目 ——



平成一二年九月定例会は、五日から二〇日までの一六日間の会期で開きました。

初日の本会議では、まず、専決処分事件二件を承認し、教育委員会委員の任命に同意した後、上杉家一〇代藩主上杉鷹山公の師である細井平洲先生の出身地である愛知県東海市との姉妹都市提携について、全会一致で可決しました。

その後、平成一一年度の事業会計決算三件を含む議案二三件及び請願三件を各委員会に付託しました。

七日と八日には市政全般にわたり議員九名が一般質問を行いました。

一日と二日には、決算特別委員会を開き、水道・市立病院・市営駐車場の各事業会計における平成一一年度の決算について審査を行いました。

三日には、総務・産業文教常任委員会を、四日には、民生・建設常任委員会を開き、議案及び請願の審査を行いました。

八日には、予算特別委員会を開き、補正予算三件について審査を行いました。

最終日の二〇日の本会議では、各委員長報告が行われ、決算案件三件を認定したほか、議案についてはすべて原案のとおり可決し、請願四件（六月定例会からの継続一件を含む）については、採択三件、不採択一件となりました。

また、議員発議の意見書三件を可決し、一六日間にわたる九月定例会を閉会しました。

決算特別委員会の審査から

決算特別委員会は、九月一・二日に開かれ、水道・市立病院・市営駐車場の各事業会計における平成一一年度の決算を審査しました。
その結果いずれも認定すべきものと決まりました。
決算特別委員会の概要と質疑は次のとおりです。

水道事業会計については、長年にわたり、漏水防止対策などを実施してきた効果により、有収水量及び有収率の着実な増加が図られたこと、また、経営努力により営業費用が昨年の水準に維持されたことなどから、年間総配水量の減少にもかかわらず、収益的収支では、一億二、九五七万五、五九〇円の純利益を生じました。

〔委員〕水道未普及地域解消事業の成果は。
〔水道部長〕平成九年度から着手した梓山地区の施設整備工事などが、予定より早く完了し、昨年一月から水道水の供給が開始されたことから、計画給水人口に対する普及率は九四・八％に達しています。

〔委員〕本市の水道料金水準は。

〔水道部長〕本市の水道料金については、県水の受水に依存する割合が大きいながら、家庭料金口径一三〇㎜管で、一ヵ月一〇㎥使用した場合では県内一三市中五番目に、二〇㎥使用した場合は三番目に、それぞれ安い水準にあるものの、全国平均でみた場合、山形県内の水道料金は高い水準にあることから、本市の水道料金も全国的には高い水準にあります。

市立病院事業会計

約3億1,712万円の赤字

病院事業会計については、前年度減少した入院患者数及び外来患者数がともに回復したものの、依然として厳しい経営環境にあり、収益的収支では、三億一、七二二万一、五七四円の純損失を生じました。

〔委員〕外来患者数が、過去五カ年で最高を記録したにもかかわらず、外来収益が減収した原因は。

〔病院事務局長〕平成一〇年の診療報酬改正の際、病診連携、かかりつけ医のシステムを構築しようとする厚生省の方針で、病床数が二〇〇床以上の病院については、外来患者に関する診療報酬が低く設定されたことから生じてきた現象です。

〔委員〕慢性的な医師不足への対策は。

〔病院事務局長〕現在の医局制度の下では、大学病院に対して、医師派遣についての働きかけをこれまで以上に行っていくとともに、本市病院が研修指定病院として位置づけられるように、引き続きハード、ソフト両面の質の向上を図っていくことが必要と考えております。

市営駐車場事業会計については、年中無休の二四時間営業への変更などにより、平成十年度に五年ぶりに黒字決算へ転換が図られたものの、依然として、中心市街地における空き店舗の増加など、厳しい経営環境が続くなか、収益的収支では七六二万一、八九八円の純利益を生じました。

〔委員〕公営駐車場として、近隣文化施設を利用する際の駐車料金の無料化または値下げの考えはあるか。

〔市民環境部長〕近隣文化施設利用の際に無料駐車券を発行することは、企業会計として運営されている性格から、その実施はきわめて難しいものと考えます。また、割引回数券の発行を行っており、周辺の民間駐車場と比較しても、かなり低廉な価格となっていることなどから、市営駐車場を取り巻く現在の環境下において、当面は現状のままの料金で据え置く考えです。

〔委員〕自家用車の大型化に対応する駐車スペース拡張の考えは。

〔市民環境部長〕平成九年度から、試験的に一階と中二階部分で、一部幅広く駐車スペースを確保しており、今後、稼働率などを考慮しながら、全体的に見直しを検討して参ります。

市営駐車場事業会計

約762万円の黒字

一般質問

9月7日・8日

「市政のここが聞きたい」

9月定例会では9名の議員が質問を行いました。

詳しくは12月に会議録ができますので、議会事務局、情報公開コーナー（4階）、市立図書館でお気軽にご覧ください。

除排雪は万全か



佐藤 禰 議員

市道にもかかわらず、市街地において道路が狭く建物が立て込んでいるため、除雪車が一回も入らないところが、延べ二六本、一八kmもある。また、歩道や通学路の除雪も進んでいない。四〇馬力小型除雪車があれば、除雪できる路線が何本かあるはずだが、小型除雪車の年度別購入計画は。

また、除雪していない路線の該当町内などと話し合いを進めるべきであるかどうか。

〔建設部長〕小型除雪車一台約一、八〇〇万円位するので更新の時期に他の除雪車との全体的バランスを考えて進めていきます。また、改めて町内の現状を把握し、雪の降る前にその作業を進め、方法論について検討してまいります。

規制緩和により、郊外に大型店やスーパーが都市計画などに関係なく続々出店している。本市においても中央商店街や小売

店舗は、その影響を受け死活問題になっている。両方が共存共栄を図れるよう、本市としてどのような規制を考えているか。

〔市長〕行政側が大型店の出店規制をすることはできません。郊外型ということ、農業振興地域の整備に関する法律などの対応しかないと認識しております。

米沢牛は全国に名を知られているが、残念ながらその生産は、年々減少している。米沢牛の伝統と希少価値を守るため、増産を図る必要があるかどうか。また、米沢牛は高いということ、市民の口に入らないと言われているが、どう考えているか。

〔産業部長〕飼育農家への生産基盤に対する支援を実施し、米沢牛の安定生産に努めてまいります。また、家畜増頭計画を踏まえながら、より安価に提供することも関係者と協議し、連携して努力してまいります。

9月定例会で 次のことが 決まりました

- 専決処分事件の承認を求めるについて（2件）
- 米沢市教育委員会委員の任命につき、その同意を求めるについて
- 姉妹都市提携について
- 平成11年度米沢市水道事業会計決算
- 平成11年度米沢市立病院事業会計決算
- 平成11年度米沢市営駐車場事業会計決算
- 米沢市社会福祉法人助成の手続に関する条例及び米沢市福祉事務所設置条例の一部改正について
- 米沢市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 米沢市介護保険条例の一部改正について
- 米沢市公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
- 米沢市市営土地改良事業分担金徴収条例の一部改正について
- 米沢市農林水産業施設災害復旧事業分担金徴収条例の一部改正について

上郷中学校の跡地利用について



佐藤 忠次 議員

第七中学校が今年の四月に開校し、グラウンド整備も完了した。上郷中学校の跡地は解体作業も終わり更地になったが、何に利用するのか。上郷小学校、公民館、児童センターなどの建て替えの時期、場所など一連の予定について検討をしているか。小学校改築時には、分校の統合を考えているか。また、生涯教育の観点から公民館と小学校を合体できないか。

米沢牛をはじめ、畜産の増進は必死のようだが、畜産公害対策はどのように考えているか。

また、自然保護の観点では、生ごみも堆肥化により有機質肥料に変わるが、畜産対策を兼ねた堆肥プラント構想はあるか。

〔産業部長〕畜産公害については、農家と相談して堆肥舎などを整備してまいります。

〔教育長〕跡地利用及び統合については、地域づくり、活性化、さまざまな可能性を追いながら検討してまいります。



利用の検討がなされる上郷中学校跡地

長井市のレインボープランについては、一般家庭の生ごみを有機的に還元しており、一定の評価をしていますが、本市としてはこのような考えはありません。

松食い虫は、戸塚山を中心に米沢全地域に広がっているが、今後の対策はどのように考えているか。

〔産業部長〕松食い虫対策は、今年は戸塚山を駆除します。周辺対策は、現状では考えておりません。

国道一三号に「道の駅」と

東北中央自動車道に「サービスエリア」を



佐藤 伊左エ門 議員

福島から山形県村山市まで、国道一三号には「道の駅」はない。地理的に見ても立地条件からしても、本市に「道の駅」をつくるべきだ。「道の駅」は、地域情報の発信、地域おこし活性化の拠点とし、地元の物産品、名所観光などを売り出す絶好の場とされ、好評を博している。そして、東北中央自動車道も、あと一〇年ぐらいで開通する。

業振興センターなどをつくり、中小企業診断士、経営コンサル、公認会計士、大学教授、研究技術者など専門のスタッフによる各種セミナーや相談コンサルなど幅広い対応がなされて地域活性化と産業の振興に資しているが、本市の現状と産学官の連携、開発技術などがどう生かされているのか。

米沢の区間にぜひサービスエリアをつくり、本市をもっと全国に売り出すべきと思うがどうか。

〔建設部長〕東北中央自動車道にサービスエリアを欲しいものと考え、道路公団にも強く要望をしております。国道一三号の道の駅については、今後の検討課題にしたいと思います。

〔市長〕山形大学工学部は、ここ何年間でドクターコース、地域共同研究センター、国際交流会館、研究棟など当事者も驚くほど整備が進んでおり、これらの研究成果とあわせて八幡原工業団地、オフィス団地、IT（情報技術）産業などの新産業を導入しながら加えて福祉、生活、環境型のベンチャー企業を育てながら地域産業、経済の発展を促してまいりたいと思います。

いま全国的にその地域の産業経済を建て直すための諸施策が取られている。一例として商工会議所、企業団体、行政が一体となって創業支援センター、企

業振興センターなどをつくり、中小企業診断士、経営コンサル、公認会計士、大学教授、研究技術者など専門のスタッフによる各種セミナーや相談コンサルなど幅広い対応がなされて地域活性化と産業の振興に資しているが、本市の現状と産学官の連携、開発技術などがどう生かされているのか。



●米沢市農業集落排水事業分担金徴収条例の一部改正について

●米沢市青果物地方卸売市場条例の一部改正について

●市道路線の廃止について

●市道路線の認定について

●米沢市公共下水道中田町中継ポンプ場建設工事の委託に関する基本協定の締結について

●市有財産（救急自動車）の取得について

●米沢市道路占用料徴収条例の一部改正について

●米沢市下水道条例の一部改正について

●米沢市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正について

●米沢市市営住宅条例の一部改正について

●米沢市水道給水条例の一部改正について

●平成12年度米沢市一般会計補正予算（第2号）

●平成12年度米沢市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）

●平成12年度米沢市下水道事業費特別会計補正予算（第2号）

以上の議案は、すべて承認、同意、認定、原案可決されました。

中心商店街の活性化事業について



保坂 忠士 議員

近年、消費者ニーズの変化や車社会への移行などで郊外に大型店ができ、人の流れが変わってきた。地元の商店街で何とかしなければならぬという声が大きくなっている時、地元

の熱意、行政の支援、市民の理解をまとめて遂行していただきたいと思うが、理想としてどのようなまちづくりと事業を展開していくのか。

〔市長〕本市のまちづくりについては、是非近い将来にすばらしいものにしていきたいと思っております。遅くとも今年度中には基本計画が策定されると思います。本市がどう変わっていくのかについては、その基本計画を見た上で決定していきたいと思っておりますが、今まで行政者として取り組んできたうち、一番の難事業であり、最大の事業となると思います。

市立病院は、地域住民の医療のよりどころとしてしたわれ、

あてにされる病院とするため、どのような経営に心がけているか。

〔市立病院長〕平成一〇年一月に医療理念を初めとした病院憲章を掲げ、平成一〇年一二月病院機能評価プロジェクトチームを結成し、病院機能の自己評価の低いと思われる事項について、改善、改革をしてまいりました。

患者さんに病院の方針を理解していただくために、医療理念を掲示することや、プライバシーを守るために診療室の改善、職員の顔写真入りのネームプレート着用など改善してまいりました。

この後は、臨床研修指定病院の指定を受けるよう整備し、地域の中核病院として取り組んでまいります。

子供虐待をなくし、子育てを楽しく



白根澤 澄子 議員

子供虐待の未然防止と虐待への対応にあたって、次の点の見直しと対応が必要ではないか。

- ①「子供の権利条約」を子供に関する制度や施策に具体化する。
- ②子育て支援策の見直し。
- ③子供虐待問題の専門家を育てる。

④行財政改革による職員の削減や民間委託ではなく、手厚い職員の配置。

〔健康福祉部長〕虐待の早期発見、市民に対する広報の強化、関係職員の研修による資質の向上などにより虐待の未然防止に努め、相談、保育機能の充実などにより親子に対する援助を行っていきたく考えております。

さらに、虐待防止マニュアルを作成し、「(仮称)児童福祉連絡会議」を組織していきたいと思っております。

なお、効率的、長期的な視点からの事務事業の見直しにより、計画的な民間委託を推進しているところですが、

介護保険の利用実態はどうなっているのか。

六五歳以上の方のうち、所得が少ない方について保険料の減額免除が必要ではないか。

〔健康福祉部長〕在宅サービス利用者のうち、支給限度額の満額利用者は二%未満にとどまっております。今後の推移を見守りながら、利用者負担、保険料との因果関係について調査したいと考えております。特別養護老人ホームの待機者は二七一名ですが、一人で複数の施設に入所希望を出されておりますので実人数は少なくなります。しかし、待機者が多いのも事実ですので、県に施設建設を強力に要望しているところであります。

六五歳以上の方の保険料については所得に応じた額に設定されておりますので、現時点では低所得者に対し、本市独自で一律に軽減することは考えておりません。



▼7月▲

- 3日、6日 産業文教常任委員会 管外行政視察(橿原市、泉南市)
- 4日、7日 民生常任委員会管外行政視察(大口市、水俣市)
- 5日 米沢市重要事業等J・R陳情 置賜開発重要事業県陳情 稲沢市議会から視察
- 10日 市政協議会幹事会
- 11日、14日 建設常任委員会管外行政視察(糸満市、沖縄市)
- 12日 平成12年度福島・米沢・相馬市議会連絡協議会幹事会
- 13日 議会だより編集委員会
- 14日 米沢市重要事業等県陳情
- 17日 議会だより編集委員会
- 18日 静岡市議会から視察
- 18日 民生常任委員会
- 19日 産業文教常任委員会
- 19日 久慈市議会から視察
- 21日 各派代表者会
- 米沢市議会議員研修会
- 米沢市議会だより編集委員会

来年開催する

上杉鷹山生誕二五〇年祭について



齋藤 春美 議員

当初の計画では、上杉鷹山生誕二五〇年祭、上杉氏入部四〇〇年記念事業との二本立てのイベントであったが、最近では上杉氏入部四〇〇年の方は希薄になつていくようだがどうしてか。

〔市長〕関ヶ原合戦後の国替えから四〇〇年を迎える都市が全国三〇都市位あり、それぞれの都市が何らかの記念行事を予定しています。そのため、全国にアピールするよう、名君で知られている鷹山公を強調した事業にと考えております。

事業全体の予算やその内訳は。〔市長〕全体の予算は四億四千万で、市の費用は三億四千万、残りの一億は、協賛金や入場料などを計画しており、一般市民からの寄付金は考えておりません。

市民や近隣の市町、姉妹及び友好都市の参加形態は。

また、広報活動はどのような方法で行うのか。

〔企画調整部〕市民参加については、四季の祭りの中でプログラムを考えております。また、鷹山フェスティバルの間催中には、姉妹都市の日や置賜の日を設けて、それぞれの郷土芸能、文化の披露、物産、特産品の展



9月に行われたブレス山祭2000

広域合併と米沢らしさの

教育について



小島 卓二 議員

広域合併は、三市五町を併せた二五万人都市構想で進めるべきではないか。一〇年間で七七〇億円の合併特例債が認められる事は、長年未整備となつて

いる道路や、介護施設などの新たな施設建設が全域で可能となる。また、今後の行政事務の効率化や施設の利用促進が図られるほか、福祉や児童手当などのサービス水準は高い水準に、税金や水道料金などの負担は低い水準に調整される事が期待されている。多くのメリットを含んだ平成の大合併を市長は、どのように考えているか。

〔市長〕合併については、残任期間内に筋道はつけたと考えております。私自身は合併推進派であり、実態として新千代田クリーンセンターが広域行政として成功した事例があるので、合併の有利な促進材料になってくるでしょう。

米沢らしさの教育改革は、文

武両道の教育の実践と家庭教育を重視する事で最大の教育効果を生む事が出来るのではないかと、社会教育バスの導入は出来ないか。英語実践学習を取り入れ英語が話せる市民を増やすべきではないか。

〔教育長〕特色ある学校作りを推進し、生きる力を育むために教育の夢とロマンを語り、教員としての存在、役割の時間的認識、主体性と倫理観の確立を具現化する学校経営を提唱していきます。また、地域の人材を学校教育の場に生かし、講話や図書の見聞かせに取り組んでいただいております。社会教育バスの導入については、今後の研究課題とし、市民が英語を通じての国際理解のための学習の機会、小学校では総合学習で、中高生は海外派遣制度で充実してまいります。

米沢らしさの教育改革は、文

24日 議会だより編集委員会

26日 岩国市議会から視察

26日 米沢市重要事業中央陳情

27日 三好町議会から視察

27日 徳島市議会から視察

28日 福島・米沢・相馬市議会建

28日 設省山形工事事務所陳情

31日 建設省東北地方建設局陳情

知多市、常滑市、東海市、

東浦町議会から視察

▼8月▲

1日 福島・米沢・相馬市議会建

設備陳情

北上市議会から視察

2日 新居浜市議会から視察

3日 宝塚市議会から視察

4日 各派代表者会

7日 八千代市議会から視察

22日 各派代表者会

議会運営委員会

市政協議会幹事会

23日 民生常任委員会

産業文教常任委員会

小樽市議会から視察

建設常任委員会

25日 総務常任委員会

28日 市政協議会

29日 第38回山形県市議会議員研

修会

▼9月▲

1日 議会運営委員会

「中学校給食の意義と役割」について

当局の見解は



高橋 壽 議員

六月議会で、「全国の七割を超える中学校が、学校教育の一環として給食を実施している。本市も実施すべきもの」と当局の見解をただした。これに、教育長は「中学生は材料の買い出しも含め弁当を作るべき。家庭教育として重要。だから実施する考えはない」と答弁した。

しかし、中学校給食を実施すべきかどうかの問題は「中学校給食の今日的意義と役割」という点を議論すべきで、教育長答弁は論点をすり替えるものである。改めて、本市教育委員会の見解をうかがいたい。

〔教育長〕文部省の保健体育審議会の答申では、学校給食の今日的意義と役割について、「食の問題は、基本的には個人や家庭にゆだねられるべき問題」と述べながら、学校給食に二点求めています。本市ではこの二点は、小学校給食で十分役割を果たしていると考え、中学校で給食を実施する予定はありません。弁

当を作ることは、親子や家族のきずなを深めることにもなると思います。

答申は、そのようには述べていない。学校給食の今日的意義と機能を見ると、中学校給食の未実施市町村では、積極的な取り組みが必要」と述べている。中学校給食は必要ないという見解は、重大な問題である。

〔教育次長〕本市の中学生の現状は、栄養に偏りがあるとか、飢えていない子供もおりません。弁当を作らない親が、たくさんいて困っているということでもありません。中学校で給食を実施しないと、飢え死にする生徒がでるような状況ではないということです。



インターネットを活用して

市民の利便性の向上を



高橋 義和 議員

インターネットの本市のホームページを利用した、各種申請書などの配信サービスを実施すべきでないか。また、公共施設のインターネット予約や利用・空きの確認ができるような対応ができないか。

〔総務部長〕ホームページから申請書などを印刷できる配信サービスについては、住民票や税証明の請求書など、利用機会の多いものから順次提供する方向で検討を進めてまいります。

公共施設の予約は、使用料の納付やシステムの改修などが必要なため、導入に向けて研究してまいります。なお、施設の空き状況については、ホームページでの公開を検討したいと考えております。

脳卒中や痴呆の予防への関心が高まっている。脳疾患の早期発見、早期治療と予防のため、市立病院の人間ドックの項目に脳ドックを加えられないか。

〔市立病院事務局長〕一般診療での待ち時間がMRIで約二カ月、CTで約二週間という状況なので、実施時期は明確に申し上げられませんが、実施に向けて検討してまいります。

撤去保管している引き取り手のない放置自転車の中で、整備すれば十分使える自転車の再利用を図るべきではないか。

〔市民環境部長〕引き取り手のない放置自転車は、年間二〇〇台ほどあり、そのうち二割ほどがまだ乗れる自転車です。問題点を解決し、リサイクル活用が図られるよう検討してまいります。



再利用の検討が望まれる放置自転車

傍聴してみませんか

お気軽に傍聴に
お越し下さい。

日程などくわしくは議会事務局へ
☎ 22-5111 内線 (5623・5624)

5日	本会議（招集日）
7日	本会議（一般質問）
8日	本会議（一般質問）
11日	決算特別委員会
12日	決算特別委員会
13日	総務常任委員会
14日	産業文教常任委員会
18日	建設常任委員会
19日	予算特別委員会
20日	議会だより編集委員会
28日	総務常任委員会
29日	2市2町議員親善ソフトボール大会

常任委員会の審査から

9月13・14日に開かれた常任委員会から、質疑の主なものをお知らせいたします。

総務

▼軍縮の早期実現を求める意見書提出方請願

本請願は、今年五月、国連の「核不拡散条約（NPT）再検討会議」で採択された「核軍縮」と「核不拡散」を中心とする最終文書は、世界平和にとって画期的な内容を持つものであり、その内容の早期実現のため、核保有国に対する「核軍縮」の積極的外交を展開されるよう、政府に対して意見書を提出していただきたいというものです。

民生

▼米沢市老人福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について

本案は、老人福祉センター寿山荘の使用料について、高齢者を対象としたデイサービス事業など老人福祉増進のための事業を本市が寿山荘において実施する場合に、このような事業に参加する者の日帰り使用料を一回二〇〇円とするともに、客室、大広間などを使用せずに入浴の

みの利用をする際、浴室使用料を同じく一回二〇〇円としようにするものです。

〔委員〕浴室使用料一回二〇〇円の料金設定の根拠は。

〔福祉課長〕小野川温泉の二つの共同浴場の料金が二〇〇円であることから、それらと同様とすることが妥当であると考え設定いたしました。

〔委員〕寿山荘の老朽化に伴う、建替えの計画の考えは。

〔健康福祉部長〕米沢市総合保健福祉計画策定委員会、地元関係者、利用する高齢者の方の意見を踏まえて、施設の性格、機能などの方向付けをしたうえで、第七次総合計画第四期実施計画において検討したいと考えております。



浴室利用料の改定がなされた寿山荘

産業文教

▼米沢市公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について

本案は、山上公民館の事業の主たる対象区域となっている松川小学校区域の一部を、中央公民館の事業の主たる対象区域に移行しようとするもので、これに関係する各種団体の体制が整備されたことを受け、来る一〇月一日から実施しようとするものです。

〔委員〕区域変更に伴う支障の有無は。

〔教育次長〕区域変更によって、一部でこれまでのように、山上公民館だけでなく、公民館などの事業は鷹山大学ガイドブックに網羅されており、また、施設利用に関しても、これまでと何ら変わりはなく、まったく支障はありません。

〔委員〕今後の公民館運営に対する考えは。

〔教育次長〕社会における公民館の重要性が増すなかで、公民館としては、児童・生徒を対象とした、歴史や文化といった地域特色を生かした事業を重点事

業として取り組んでおり、今後とも地域、小学校等と一体となつて、体験型少年教育事業などに力を入れていきたいと考えています。

建設

▼米沢市公共下水道中田町中継ポンプ場建設工事の委託に関する基本協定の締結について

本案は、本市の公共下水道事業として東部地区で発生する汚水を中部第一汚水幹線に流下させるための中田町中継ポンプ場の建設工事について、円滑かつ効率的な工事の推進を図るため、日本下水道事業団に委託しようとするものであります。

〔委員〕東部地区における供用開始の時期及び区域は。

〔下水道課長〕供用開始の時期については、平成一五年四月一日を考えております。区域については、現在のところ奥羽本線の東側で旧県道米沢高島線の北側の区域を考えておりますが、できるだけ旧県道米沢高島線南側にも区域を拡大していきたいと考えております。

予算特別委員会

一般会計

特別会計

9月18日に開かれた予算特別委員会では、一般会計・特別会計（国民健康保険事業勘定、下水道事業費）補正予算の3議案を審査しました。その中から質疑の主なものをお知らせします。

無認可保育所の 指導状況は

〔委員〕市内に無認可保育所は何力所あるのか。また、その指導状況はどのようなものとなっているのか。

〔社会課長〕市内の無認可保育所の数は、現在八カ所となっております。

これらの無認可保育所の保育従事者に対しても各種の研修に参加する機会を確保しているところであります。

また、無認可保育所の運営状況に関する調査書の提出を求めて県当局に進達しております。

〔委員〕中山間地域は国土の保全や水源の涵養、さらには自然環境の保全など、多面的な機能を有しております。

こうした中山間地域での耕作放棄を防止するなどの目的をもって直接支払い制度が導入されたが、本市における実施状況はどうなっているか。

〔農林課長〕当初、中山間地域に対する直接支払い制度の対象面積を一一〇haとする計画を見込んでおりますが、現在約四〇%の対象面積部分に相当する九

つの集落と地域協定を結ぶところであります。

また、この制度の実施期間が五年間であることから、来年度においても引き続き拡大を図っていく予定であります。

なお、本制度の適用要件とし

て対象集落の全体において集落環境の維持に役立つ事業や水路の維持・景観形成に資する作物の作付けなど、中山間耕地のもつ多面的機能の維持に役立つ事業を実施することが求められております。

市内を循環する市民バスの 運行開始の時期は

〔委員〕市内を循環する市民バスの運行開始の時期を来年の秋とした理由はなにか。

〔企画調整課長〕先ごろ、バスシステム検討委員会において市内循環バスの運行について検討を開始した段階であります。

循環バスの運行に際し

ては、このたび改正された道路運送法の施行に基づく新たな補助金の活用を考えていることから、

新年度にバスを発注した

いものと考えております。

乗合バスは注文生産で

あるため納品まで約四ヵ月を要する見込みであります。このため、来年度の早い時期の運行開始となる予定であります。

なお、購入するバスに

については、交通バリアフリー法の規定を受けて低床バスの導入を考えております。



市内循環バス通行予定の市民バス

単身者の市営住宅 入居基準は

〔委員〕単身者の市営住宅入居基準はどうなっているか。

〔建築課長〕単身者自身が高齢者（五〇歳以上）や障害者（一級から四級）である場合は、単身入居の資格があります。

また、入居基準では、以前の単身住戸2Kの他、今年から太田町団地や林泉寺団地の2DK、金池団地一階の3Kも単身者を入居可能といたしました。



単身者入居可能となった太田町市営住宅

〔委員〕今後の予算の編成に向けて補助金制度の見直しを行うための第三者機関を設置する考えがあるか。

〔総務部長〕補助金の交付のあり方について透明性及び公平性が必要であると認識しております。

また、去る七月二八日に設置された「行財政改革推進市民委員会」においても今後の補助金のあり方について十分なる検討議論があるものと思われまします。このため、新年度の予算編成に際しては、当該市民委員会のご議論を踏まえ、予算編成を行っていきたくと考えております。

本年度の水田転作の 確認状況は

〔委員〕本年度の水田転作の確認状況はどうなっているか。

また、山間地における水田の荒地の状況はどうなっているか。

〔農林課長〕生産調整にともなう転作の実施状況については、現時点で一〇一、二四％の達成率が確認されております。

転作作物の作付面積は、生産調整面積一、二八一haのうち、六七haとなっております。

また、山間地における田畑の荒地の状況としては、水田が四

九ha、畑が一〇七haとなっております。

〔委員〕大型店の出店に関連して、大規模小売店舗立地法に基づいた出店調整のための条例の制定はできないのか。

〔商工観光課長〕新たな「大規模小売店舗立地法」の施行に伴って、従前の「大規模小売店舗における小売業の事業活動の調整に関する法律」が廃止となりました。

新法では、出店規制を目的とはしておりません。

新法では、大型店の出店に伴う周辺地域の生活環境の悪化を防止するため、出店予定者が配慮すべき事項を定めるとともに、都道府県への届け出義務や都道府県の勧告権限を明記しております。市町村や商工団体は知事に対して周辺地域の生活環境を保持する見地に基づく意見書を提出することができます。



管外行政視察報告

総務常任委員会

10月2日～5日

総務常任委員会は、一〇月二日から五日までの四日間、わたりに、宮崎県高鍋町、延岡市、及び熊本県菊池市を視察してまいりました。

姉妹都市を提携している高鍋町では、表敬訪問を行うとともに昨年完成した高鍋町美術館を視察しました。

また、延岡市では、昭和六三年度に「都市景観形成モデル都市」の指定を受け、景観に配慮したいろいろな事業に取り組みでおり、水とみどりや花をいかに美しく活力のある個性豊かな都市景観を形成していくため、建築物などの高さの制限、周囲との調和に配慮した外観・色彩などの基準を設け、それぞれ地

区の特徴をいかした景観を形成している都市景観形成地区について視察しました。また、今後あらゆる分野で男女が共に協力し、個性や能力をのびのびと発揮できる「女（ひと）と男（ひと）が輝くまち」のべおか」のまちづくりを進める指針となつている本年一月一五日に宮崎県内ではじめて宣言をした男女共同参画都市宣言について教示を受けてまいりました。

さらに、菊池市では、芸能人などの有名人の作品を展示し、まちのイメージアップにつながつた昨年オープンした菊池夢美術館の現地視察と市の将来的な方向性を示す長期計画である総合計画の策定について視察をしてまいりました。



9月定例会で審議した請願の結果は次のとおりです。

採 択

◆酒類販売に関する社会的規制等を求める意見書提出方請願

(米沢市金池一丁目1-33)

米沢小売酒販組合 理事長 猪口和夫)

◆育児・介護休業法の拡充についての意見書提出方請願

(山形市香澄町二丁目9-40 日本労働組合総連合会

山形県連合会 会長 後藤 潔 他1名)

◆核軍縮の早期実現を求める意見書提出方請願

(米沢市塩井町塩野1-1 米沢地区原水爆禁止運動

実行委員会 代表委員 鈴木徳松 他1名)

意見書

9月定例会最終日に議員提出の意見書3件を議決し直ちに関係機関へ送付しました。

◆核軍縮の早期実現を求める意見書

(内閣総理大臣、外務大臣あて)

◆酒類販売の社会的規制等を求める意見書

(内閣総理大臣、大蔵大臣、国税庁長官、厚生大臣、通商産業大臣あて)

◆育児・介護休業法の拡充についての意見書

(内閣総理大臣、労働大臣あて)

不 採 択

◆「乳幼児医療費の国の無料化制度確立と県制度の年齢拡充を求める」意見書提出方請願

(米沢市塩井町塩野2007 新日本婦人の会

米沢支部代表 玉虫ナミ)

スポット

スポーツ議員連盟で 乗馬に親しむ

米沢市議会には、常任委員会や特別委員会のほか議員自らが組織する任意の団体があります。

米沢市スポーツ振興議員連盟もその一つで、議員相互の健康管理を目的として、ソフトボール、水泳教室、ゴルフ講習会、乗馬教室といったいろいろな事業を実施しております。

今回は、平成九年度から、スポーツ振興議員連盟の事業の一つとして実施されている「乗馬教室」を取り上げてみました。

この乗馬教室は、この度、一〇月下旬にシドニーで開催されたパラリンピックに日本代表として「乗馬競技」に出場した菊地富蔵議員と佐藤晃議員が指導者として、実施されており、はじめて騎乗する議員、馴れた手綱なさはきで騎乗する議員といういろいろあります。月一回の講習会で馬と触れ合っていくうちに、徐々に馬に馴れて行くさまがうかがえます。



あとがき

一人でも多くの市民に、読んで見ていただく、こんな思いで編集しました。写真もたくさん取り入れたつもりです。一般質問については、内容を限られた行数に要約しなければならぬので、議員の言いたいこと、聞きたい要旨など、正確にお伝えできたかどうか分かりませんが、詳しく知りたい方は、NCVのケーブルTVを通して置賜一円に放映されていますので、ご覧いただきたい。また、議会事務局にご一報いただければ、いつでも対応いたします。

広域合併についても議論しなければならぬ時期になりました。市民の皆さんも議会にもっと関心を持って下さい。今回もスタッフ一同一生懸命にがんばりました。

(T・S)

